

平成23年度「組織目標」

所属名	情報政策課（事業予算額 765,516千円）
-----	------------------------

現場の課題（現状）
<ul style="list-style-type: none"> ・行政への申請・届出の手間が煩雑と感じられています。 ・災害、事故、サイバーテロ、情報セキュリティ事故等脅威が増えています。 ・県の厳しい財政状況の中、情報システムへの投資の効率化が求められています。 ・安全・安心のための情報を県民へ迅速に提供することが求められています。

県民のニーズ
ICTを活用して、より便利で生き生きとした生活の実現が求められています。

当課の使命
ICTの活用により、便利で心豊かな生活の実現と県民サービスの向上、県行政の効率化を進めていくことです。

	項目（何に）	23年度の目標		どのように（具体的な取り組み）
		どんな状態に	どれくらいに	
目標1	○安全・安心情報の早期伝達	携帯電話等のメールや地デジで、誰もが、いつでもどこでも簡単に地域の安全・安心情報等を「しらせる滋賀情報」を通じて入手しています。	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話等のメールの登録者数 14,000人 ・メール配信項目を1項目以上拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・メール登録者の募集広報 ・メール配信項目の拡大 ・市町との共同利用の拡大
目標2 部の 目標	○行政手続きのオンライン化による利便性向上	オンラインでいつでもどこでも行える簡易な手続きが増加しています。	<ul style="list-style-type: none"> ・県への行政手続きのオンライン利用率 65% 	<ul style="list-style-type: none"> ・県ホームページを通じた催し物のオンライン申込手續の件数を拡充 ・インターネットメールでの申込みをしがネット受付サービスでの申込みへ移行促進
目標3 部の 目標	○情報セキュリティ対策の充実	災害や事故等があっても停止することがない県情報基盤が維持・運営されています。また、重要な電子情報が安全、確実に保護されています。	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークの大規模・重大障害発生件数「0件」 ・認証基盤のシステムダウン「0件」 ・情報の漏えい、紛失等事故発生件数「0件」 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員スキル向上と運用保守事業者との連携による障害予兆の早期発見と事故即応体制の確保 ・より品質と信頼性が強化された回線サービスへの移行 ・計画的な機器更新の実施 ・情報セキュリティ対策に係るPDCAサイクルの再点検と、研修・啓発・自己点検・内部監査等関連施策の連携強化 <li style="padding-left: 20px;">職員の情報セキュリティ対策への意識の醸成 <li style="padding-left: 20px;">セキュリティ研修の充実 <li style="padding-left: 20px;">セキュリティ自己点検実施の徹底 <li style="padding-left: 20px;">効果的な内部監査の実施
目標4	○ITを活用した紙使用量の削減	可能な限り紙によらない、かつ効率的な事務が実現されています。	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントサービス印刷ページ数の対前年比10%削減 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンターの印刷ページ数の現状や両面、集約印刷といった利用方法に加え、PDFファイルやスキャナを利用した電子文書の活用方法について、庁内電子掲示板等を用いた周知、広報 ・総合事務支援システムやファイルサーバを活用した会議資料の削減に向けた啓発と環境整備

目標5 部の 目標	○情報システム投資の適正化	情報システム調達に係るコストが適正に執行されています。	・当初計画額に対する調達コスト削減率3%	<ul style="list-style-type: none"> ・重複機能の排除、統合化を進める ・IT関連予算の段階的審査を徹底する ・適切な契約方法を選択する
-----------------	---------------	-----------------------------	----------------------	---

目標達成のための心構え等

- ・取組状況について、庁内で情報共有を行うとともに、様々な機会を捉えて関係機関、団体にも積極的にPRし、多方面からの想いや希望等を施策に反映させるよう心掛けます。
- ・課内会議等においては、担当以外の事業について、ブレーストミーングなど自由闊達な雰囲気づくりに心掛けます。(ポジティブな姿勢)
- ・部局を横断する事務事業が多いため、庁内の状況把握と調整を十分行い、より高い実効性の確保に心掛けます。